

# いのちの言の葉2014

富山県教育委員会平成26年度いのちの教育総合支援事業

## 『2つとないわたしのいのち』いのちの教室

富山市立新庄小学校3学年  
平成27年2月5日実施

### 【いのちの先生】

大田 優子先生

・富山市民病院助産師(他2名)

#### <児童の感想>

1cmしかない産道赤ちゃんが通って生まれてくるなんてすごいなと思いました。小さな針の穴くらいの大きさの受精卵が、お母さんのお腹の中で2000倍の大きさに成長することを初めて知りました。お母さんに「ありがとう」と言いたいです。

#### <保護者より>

命の大切さを学ぶことができてよかったね。一日一日大きくなって、あなたが産まれてきたのですよ。



#### <児童の感想>

最初は、すごく小さな赤ちゃんが、お腹の中でだんだん大きく育っていく様子がわかりました。産まれるとき、赤ちゃんが自分で産道を通して頭から出てくることを知って、すごいなと思いました。がんばって僕を産んでくれたお母さんに感謝したいです。

#### <保護者より>

とても大切なことを学べて良かったね。今は大きく育ったけど、お腹から出てくるときは一生懸命出てきたのが、この授業でよくわかったと思います。元気に大きく育ってくれてありがとう

#### <児童の感想>

今日の教室で、お母さんは痛いのがまんして、赤ちゃんを産んでいることがわかりました。DVDで見せてもらったお母さんは、汗びっしょりになって赤ちゃんを産んでおられたので、私のお母さんも一生懸命私を産んでくれたのだと思います。

#### <保護者より>

予定日より3週間早く産まれてきたので、心配でした。産まれたときのことを思い出します。小さく産まれたけれど、健康に育ってくれて本当にうれしいです。

